



第43回九都県市合同防災訓練に参加しました！

8月31日（水）、大網白里市を会場に開催された第43回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）の物資輸送訓練に参加しました。今回の物資輸送訓練は九都県市合同防災訓練の一環として令和元年房総半島台風等の災害対応の検証結果から、千葉県の物資払出及び運搬における手順等を確認することを目的に開催しました。今回の訓練では各市町村からの支援要請による「プル型」支援※1訓練、近年発生が予想されている首都直下地震等に対応するため、地震被害予測システムを活用した「プッシュ型」支援※2の訓練をおこないました。

今回のプル型訓練ではAZ-COM、自衛隊、佐川急便、千葉県生協連が参加し、各地域の防災備蓄倉庫から食料を搬送しました。千葉県生協連からは、生活クラブ生協に協力してもらい、山武地域防災備蓄倉庫からクラッカーを20箱、千葉県庁まで搬送しました。

※1：支援物資のニーズをしっかりと捉えられた被災地へニーズに応じて物資を供給する方法

※2：被災地の自治体からの具体的な要請を待たず、食料や仮設トイレといった必需の物資を緊急輸送する方法



山武地域防災備蓄倉庫で物資の積み込み



千葉県庁で物資の荷下ろし